

ソシオネクストは NAB Show 2016 に出展します

世界初の1チップ8Kデコーダーをはじめ、放送事業者およびコンテンツ提供者向けに
最適なデバイスとソリューションを展示

[カリフォルニア州サニーベール発、2016年3月31日] 株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、4月18日より21日までラスベガス・コンベンションセンターで開催される世界最大規模の放送機器展示会「NAB Show」に出展し、放送事業者、コンテンツ提供事業者向けの最新ソリューションを展示します。

South Hall SU13913 ブースにおいて、8K放送受信システム向けの8K映像デコーダーを動展示する他、4K、8K映像のリアルタイムエンコード・デコード、統計多重化 (Statistical Multiplexing) による複数チャンネルエンコード、リモートメンテナンスおよび制作システムのためのスマートインターコネクトアーキテクチャー、放送事業者およびコンテンツ・サービス提供事業者向け HDR (High Dynamic Range) のサポート、などのデモンストレーションを行います。

8K HEVC 映像デコーダー 「SCH801A」

「SCH801H」は日本放送協会(NHK)との共同研究にて開発されました。コンテンツ提供事業者向けに低消費電力での映像処理を可能にします。「8K」は、現在普及しているフルハイビジョンの16倍にあたる約3300万画素の超高精細映像を意味します。「SCH801A」は8K、60p、1チャンネルでのデコードを1チップで処理可能です。インターフェースにはPCI Express Gen2を1レーン、HDMI2.0-Txを4チャンネル搭載します。

8K映像のデコードに加え、ソシオネクストは16APSK受信復調器やデジタルテレビSoCなど、8K放送受信に必要な機能をすべて提供する予定です。またネットワーク経由での映像配信やデジタルサイネージなど、テレビ以外の分野でのサービス実現に必要なシステムの開発も進めており、8K映像のトータルソリューションを業界に先駆けて提供していきます。

低パワーで多用途に利用可能なリアルタイムエンコーダー 「MB86M31」

ソシオネクストの「MB86M31」を使用することで、4K、60p、HEVCフォーマットの映像をリアルタイムでエンコードする装置を1/4ラックユニットで構成することが可能です。消費電力はわずか8Wで、複数ラックを使用して600W以上を消費する従来のソリューションと比較して90%以上の電力削減を実現します。次世代の高解像度データ処理用サーバーや、可搬型プロダクションカメラ等のデバイスなど、サイズおよび消費電力の削減が不可欠な用途に最適です。

「MB86M31」は従来の圧縮フォーマットであるH.264に必要なとされる帯域の約1/2を利用するだけで、高画質、高解像度の4K映像の中継放送やネットワーク配信を実現可能にします。プロフェッショナル用途に必要なとされるYUV4:2:2 10ビットエンコードにも対応しています。

【報道関係者お問い合わせ先】

株式会社ソシオネクスト 経営企画室

電話: 045-568-1006

お問い合わせフォーム: <http://socionext.com/jp/contact/>

「MB86M31」はまた、これもプロフェッショナル用途に必要なフルHDデータの複数チャンネル同時エンコーディングをサポートしています。さらに、ファームウェアの追加により、統計多重化 (StatMux) への対応も可能となる予定です。外付けの StatMux コントローラーとの組み合わせにより、多チャンネルでのストリーミングの際の帯域使用量を抑えることができます。

□ 本件に関するお問い合わせ:

株式会社ソシオネクスト

お問い合わせフォーム: www.socionext.com/jp/contact

ソシオネクストについて

株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は、SoC (System-on-Chip) の設計・開発および販売を事業とする新しい企業です。映像・イメージングおよびネットワーク分野における世界トップレベルの技術を核に、今日のさまざまなアプリケーションの進化を支えます。長年培った技術力と経験、さらに豊富な IP ラインナップをベースに卓越したソリューションを提供し、人々の豊かな体験 = better quality of experience の実現に貢献します。2015年に設立された株式会社ソシオネクストは横浜市に本社を置き、日本国内、アジア、米国およびヨーロッパの各拠点において製品開発および販売活動をグローバルに展開しています。詳しくは socionext.com/jp をご覧ください。

記載されている会社名、製品名などの固有名詞は、各社の商標または登録商標です。プレスリリースに記載された内容、お問い合わせ先などは、発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。あらかじめご了承ください。